











224号建物更衣室改修工事

業務隊長	管理科長	営繕班長				
						
電気施設	工 事 管	企画係長	企画係管	財	基地対策	担当者
						
工 事 名 称	224号建物更衣室改修工事			図面 番号	1 / 7	
図 面 名 称	表 紙			仕 様 書 番 号		
				管 - 52		
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊				令和4年8月3日		

特記仕様書

- 1 工事名 224号建物更衣室改修工事
- 2 工事場所 茨城県土浦市右廻2410 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
- 3 工事概要 建築工事 一式
- 4 一般仕様
 - (1) 一般事項
 - ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築工事標準仕様書及び改修工事標準仕様書による。
 - イ 図面と特記仕様書との内容に相違又は明示なき場合、疑義が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。
 - ウ 工事施工に際し、現場の納まり及び取り合わせ等の関係で位置又は工法を多少変え、それぞれによる数量を幾分増減する等の軽微な変更及び技術的に当然施工すべき事項が発生した場合は、監督官の指示に従い施工するものとする。
 - エ 本工事に必要な工具類及び消耗部品は、受注者の負担とするものとする。
 - オ 受注者は駐屯地内で工事を行う場合、区域への立ち入り及び行動（出入門手続・火気取扱い・工事用通行路等）は、駐屯地の規則及び関係者の指示を厳守して行うものとし、工事施工場所以外への立ち入りを禁止する。
 - カ 本工事で発生する発生材のうち金属類は発生材調書を2部監督官に提出するとともに、監督官の指示する場所に集積すること。その他は関係法令に基づき処分し、工期内に「マニフェストE票の写し」を監督官に提出すること。
 - キ 工事に必要とする電力水道は、すべて受注者の負担において用意するものとする。
 - (2) 現場管理
 - ア 受注者は、本工事を施工するために下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、監督官に提出すること。
 - イ 現場における火災予防、安全衛生並びに在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、一切の責任は受注者が負うものとする。万一、災害及び事故が発生した場合には、速やかに監督官に報告するとともに、その指示に従うものとする。また、第三者等に損害を与えた場合は、受注者の責任において補償するものとする。
 - ウ 作業時間は8時30分から17時までとする。ただし、やむを得ない場合は監督官と調整のうえ実施するものとする。
 - エ 必要に応じ、既存施設部分等について適切な養生を行うとともに、完成に際しては当該工事に関する部分の適切な後片づけ及び清掃を行うものとする。
 - (3) 材料検査
 - ア 工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とすること。なお、特記なきものについては、JIS等規格品とする。
 - イ 材料の色、柄等については、監督官の指示によるものとし、使用材料等の見本は必要に応じ監督官に提出・承認を得るものとする。
 - ウ 現場に搬入した材料は、その種別ごとに、品質、数量について監督官の検査を受けるものとする。ただし、工場組立等のためにあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでないものとする。なお、搬入した材料は、工事で使用するまでの間に変質等なきよう、適切に保管するものとする。
 - エ 材料検査結果並びに長期保管等による変質等により工事に使用することが適当でない監督官が判断したものについては、直ちに新品と交換し、再度検査を受けるものとする。

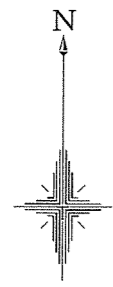
- (4) 関係書類
 - ア 契約後速やかに作業実施日を監督官と調整し工程表等を提出して監督官の承認を受けるものとする。また、その他工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し必要部数提出すること。
 - イ 工事写真撮影は受注者が実施するものとし、着手前の状況、各施工段階、工事完成及び完成後に明視できない箇所の施工状況並びに材料検収、その他監督官の指示するものを黒板を使用してサービズ版サイズに整理したうえ、提出するものとする。
- 5 特記事項
 - (1) 共通

着手に先立ち、事前に現地を確認すること。また、本工事は図面より現地の取り合いを優先すること。
 - (2) コンクリート工事
 - ア 使用するコンクリートの規格は21-18-25Nを標準とする。
 - イ コンクリート養生期間は5日以上とする。
 - ウ 使用する鉄筋はD10とし、縦筋、横筋ともに200ピッチで配筋する。
 - エ 既設壁及び床との固着はあと施工アンカーM10を使用すること。
 - (3) 建具工事

使用するサッシ（目隠しルーバー含む）はすべて承認図を提出し監督官の承認を得ること。なお、建具表の寸法は基準とし、監督官の同意を得たものに関しては多少の変更は構わない。
 - (4) 電気設備工事

使用するLED照明器具はライトバータイプのものとする。

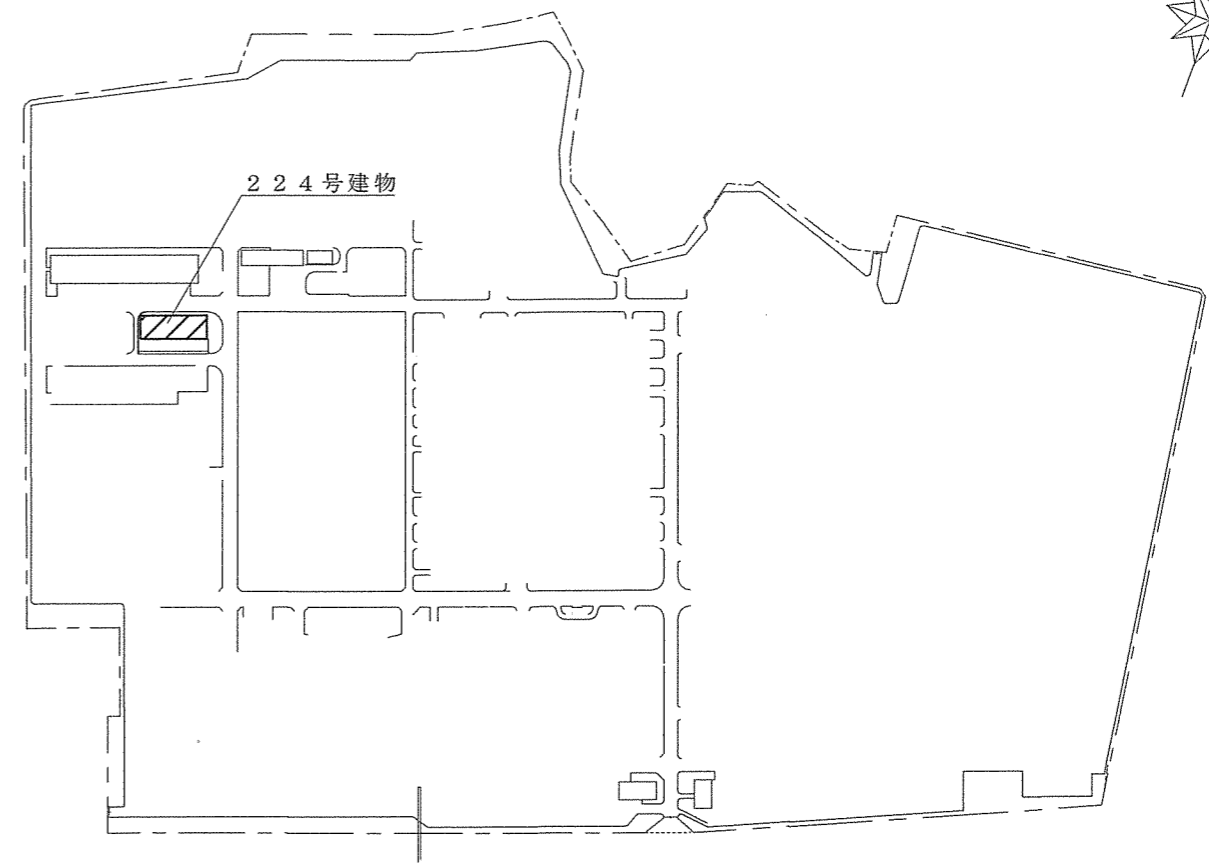
工 事 名 称	224号建物更衣室改修工事	図 面 番 号	2 / 7
図 面 名 称	特記仕様書	縮 尺	
		-	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和4年8月3日	



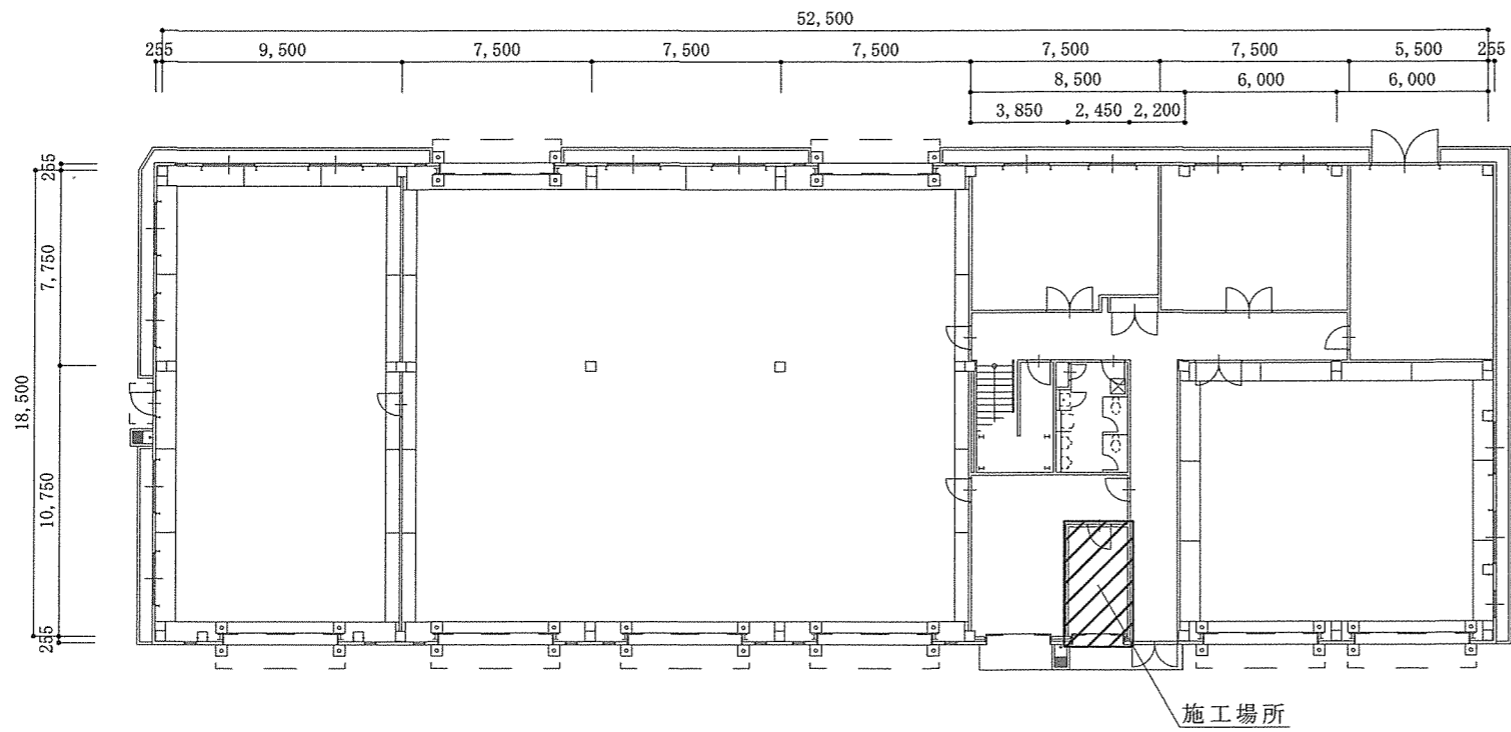
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地



案内図 S = 1 : X

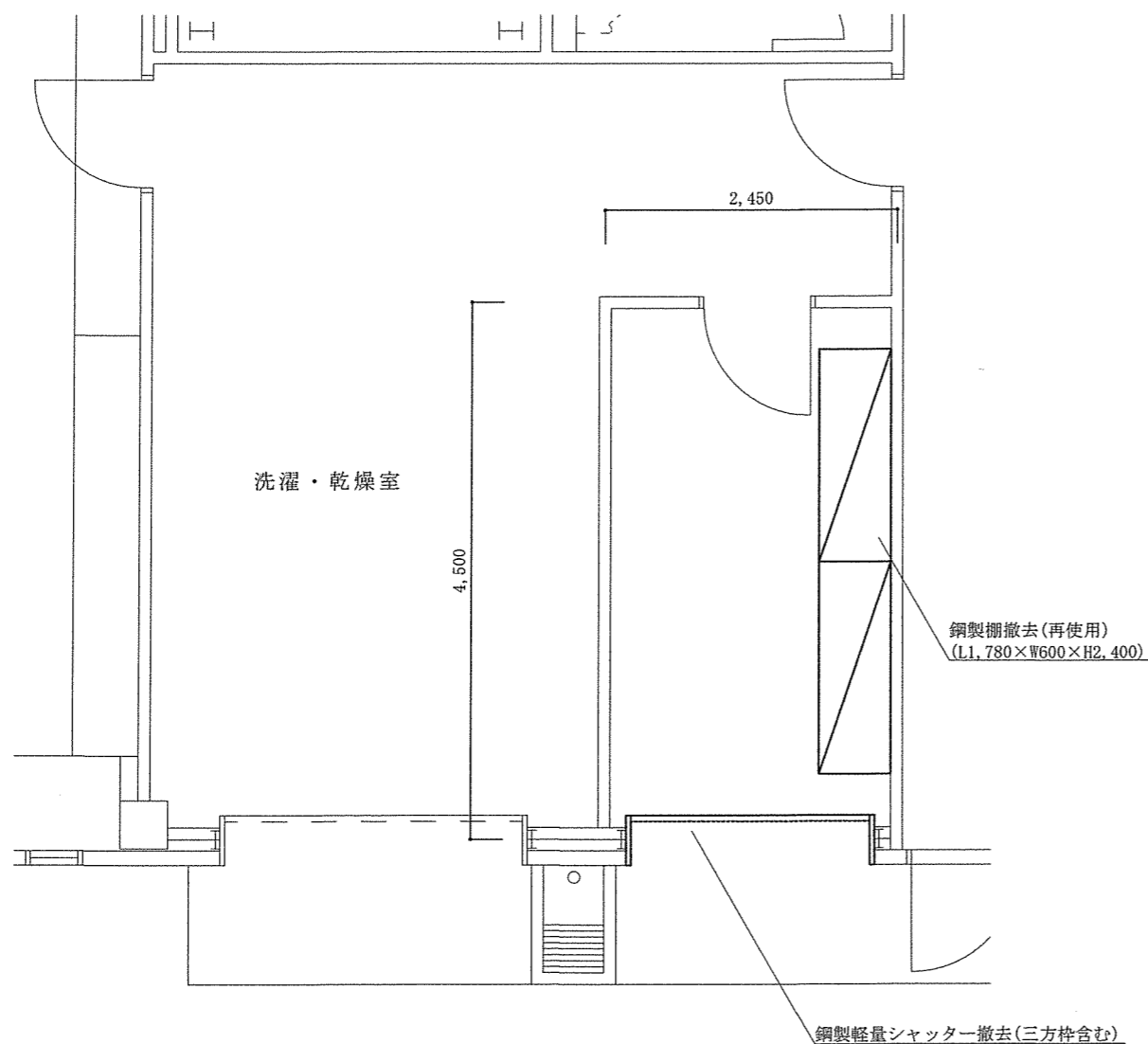


配置図 S = 1 : 6,000

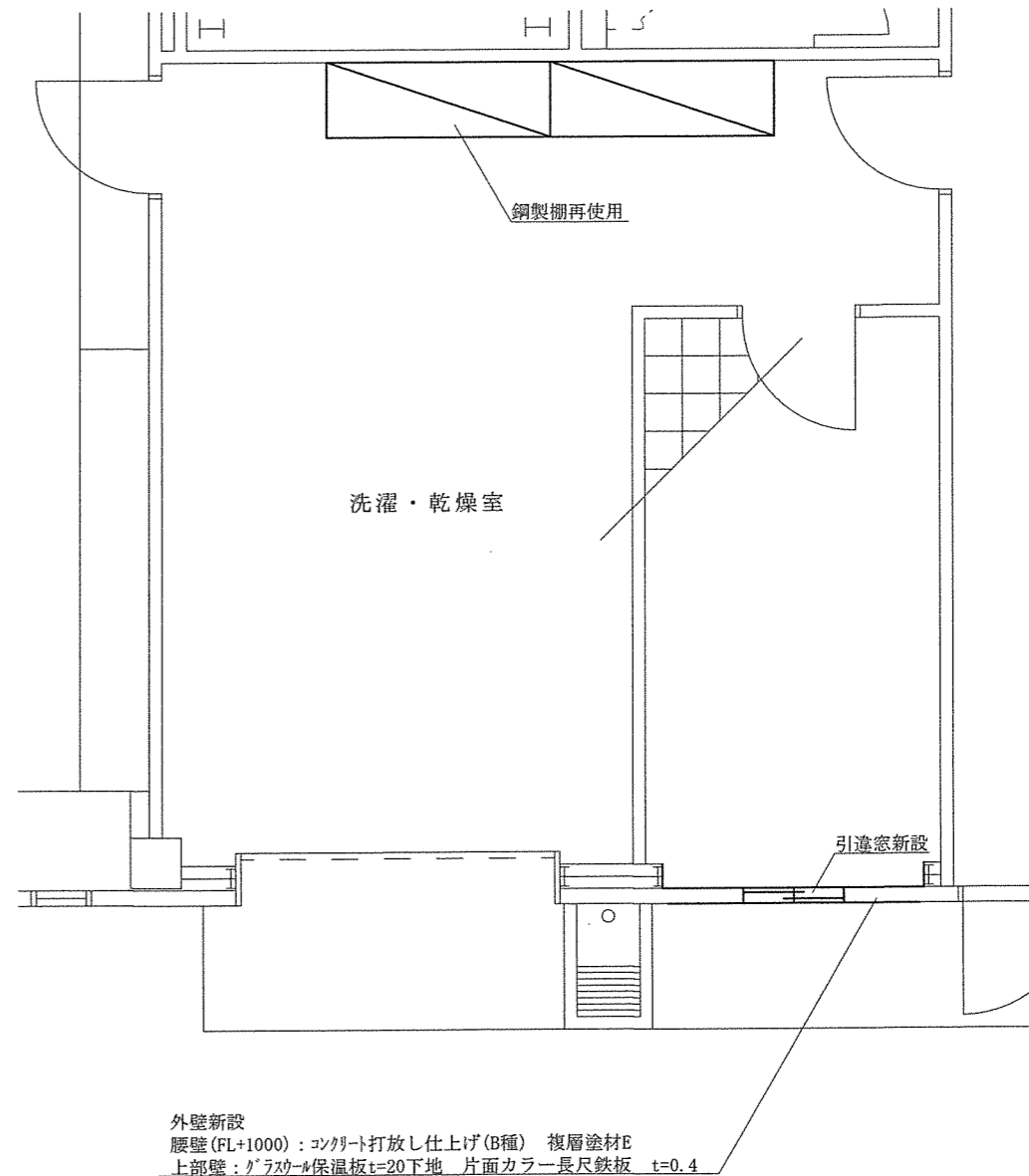


平面図 S = 1 : 300

工事名称	224号建物更衣室改修工事	図面番号	3 / 7
図面名称	案内図・配置図 平面図	縮尺	
		図示	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和4年8月3日	



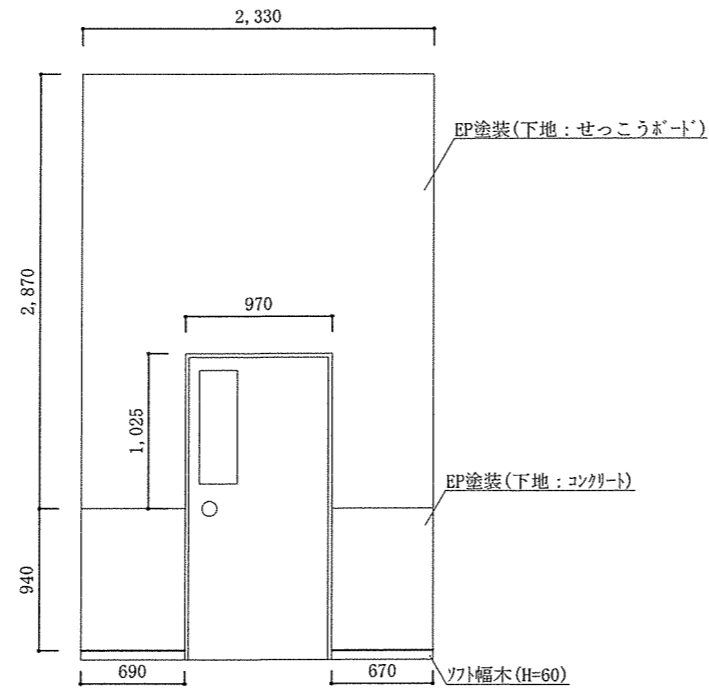
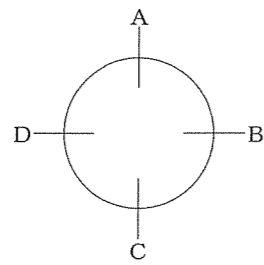
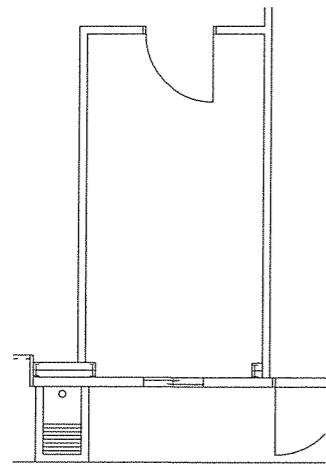
改修前



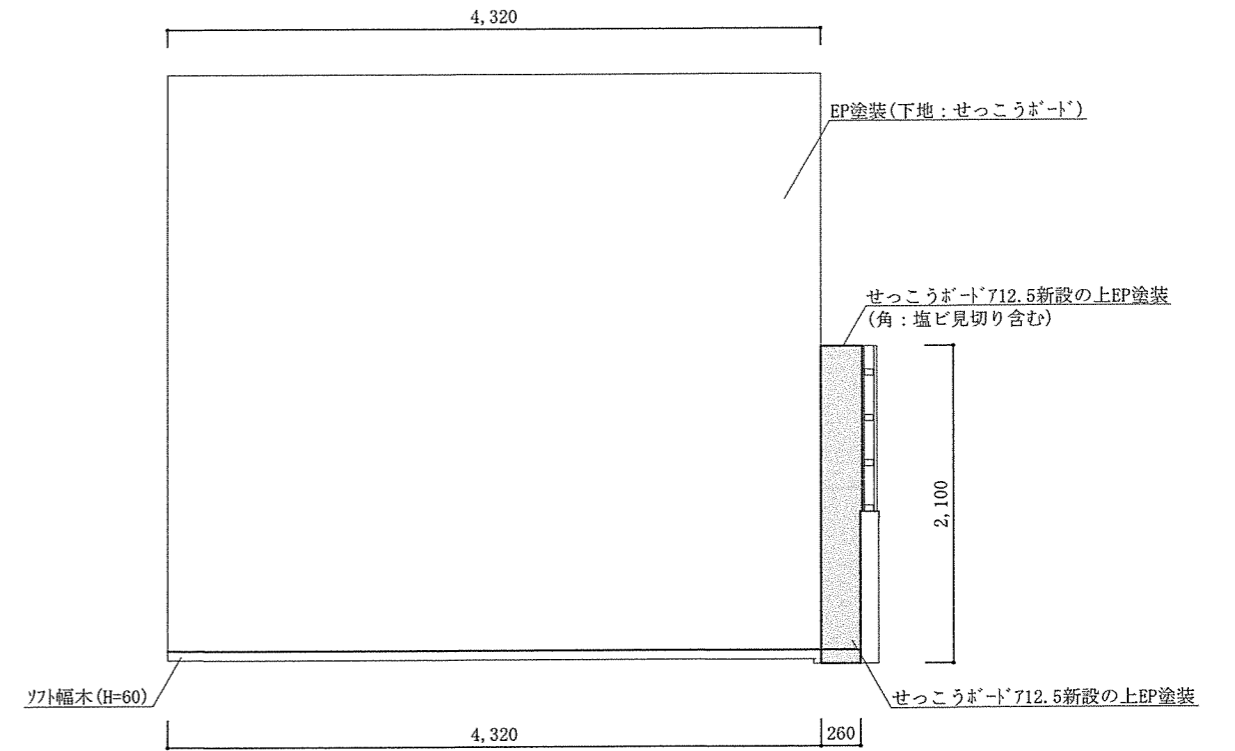
改修後

内部仕上表 (改修前)			内部仕上表 (改修後)		
床	壁	天井	床	壁	天井
コンクリート直均し仕上げ(薄物) 無機質系防塵塗床 無機質系防塵塗床立上げH=60	洗濯・乾燥室側内壁: コンクリート打放し仕上げ(B種) LGS+石膏ボード 712.5	デッキプレート表し(溶融亜鉛メッキ仕上げ)	コンクリート直均し仕上げ(薄物) ビニル床タイル 72 ビニル幅木H=60	洗濯・乾燥室側内壁: コンクリート打放し仕上げ(B種)の上EP 外壁内部: コンクリート打放し仕上げ(B種)の上EP LGS+石膏ボード 712.5の上EP	デッキプレート表し(溶融亜鉛メッキ仕上げ)

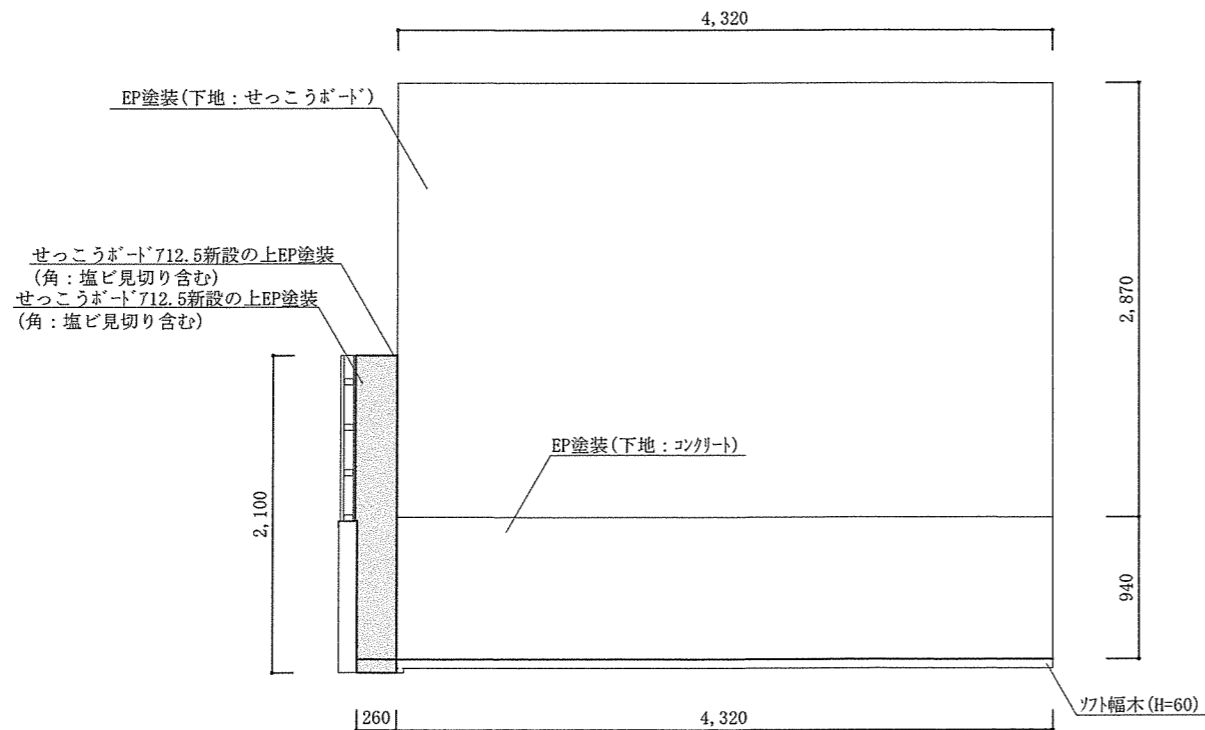
工事名称	224号建物更衣室改修工事	図面番号	4 / 7
図面名称	平面図 内部仕上表	縮尺	1 / 60
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和4年8月3日	



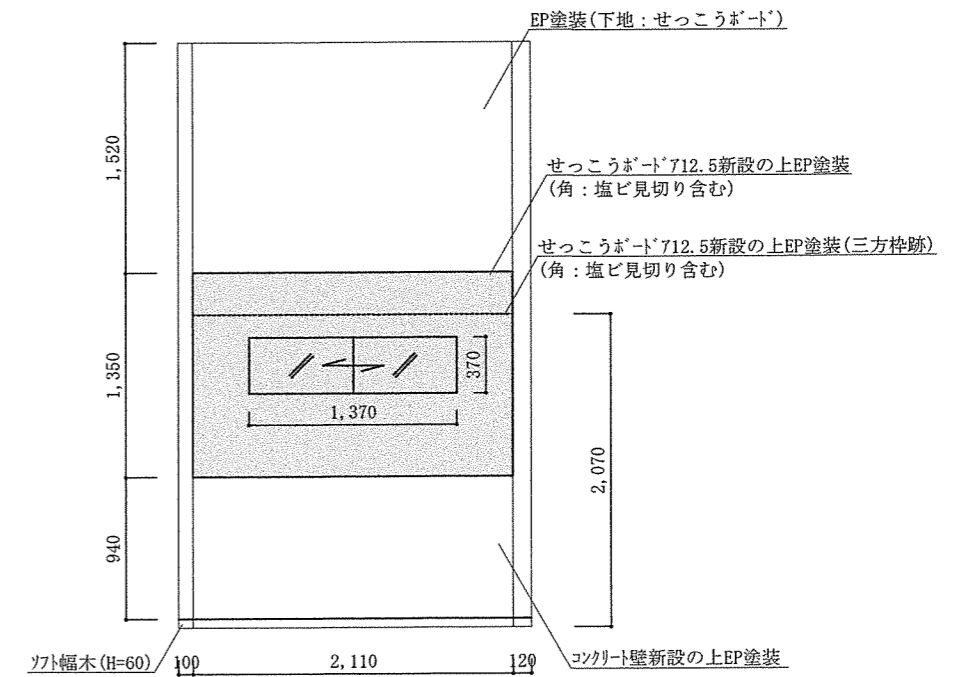
A 面



B 面

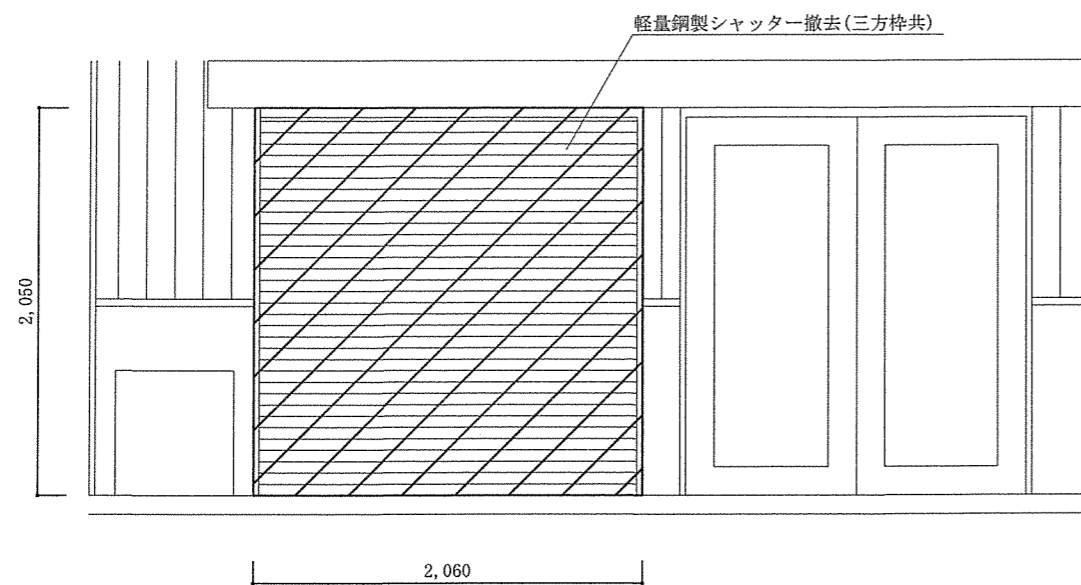


D 面

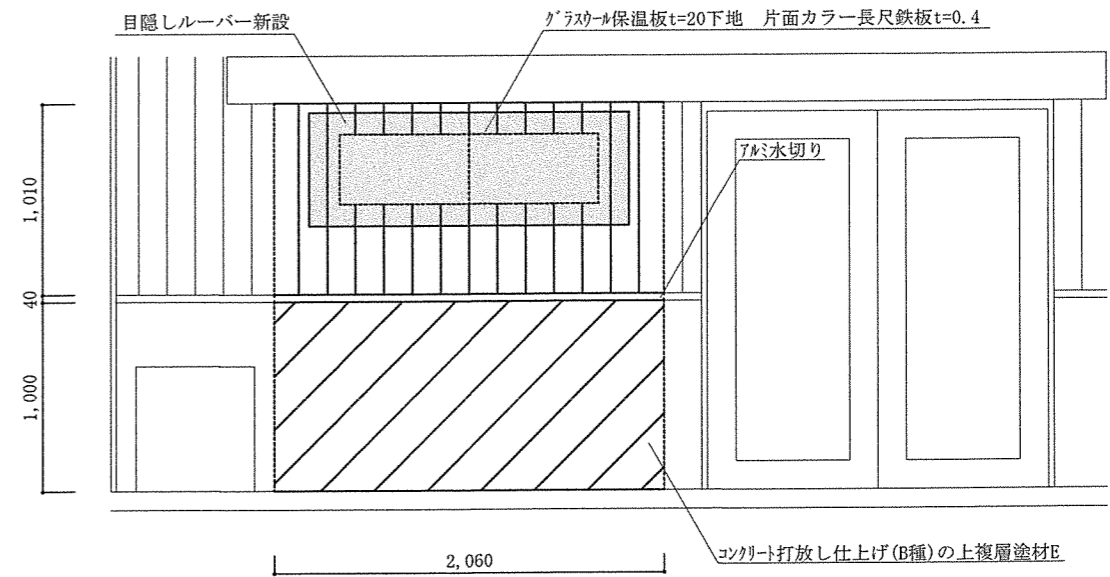


C 面

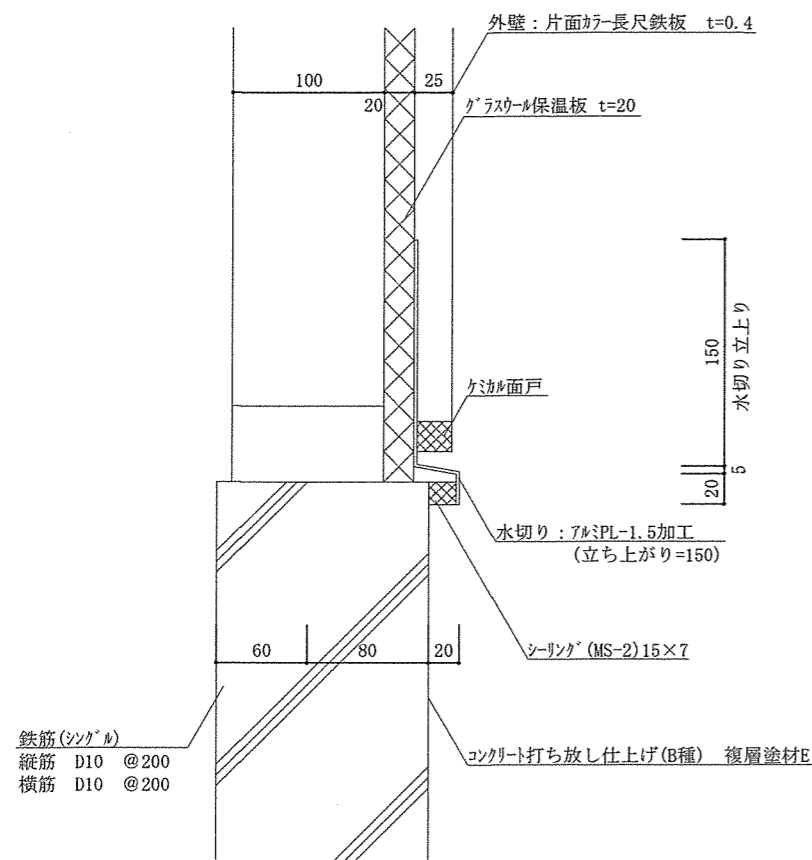
工事名称	224号建物更衣室改修工事	図面番号	5 / 7
図面名称	展開図	縮尺	1 / 60
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和4年8月3日	



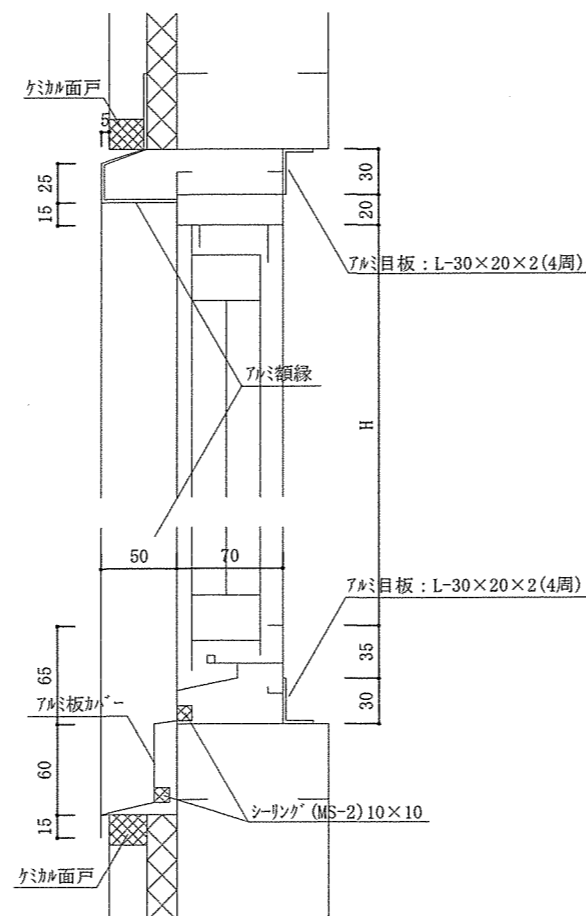
改修前 S = 1 : 4 0



改修後 S = 1 : 4 0



腰部水切廻り 詳細図 S = 1 : 5

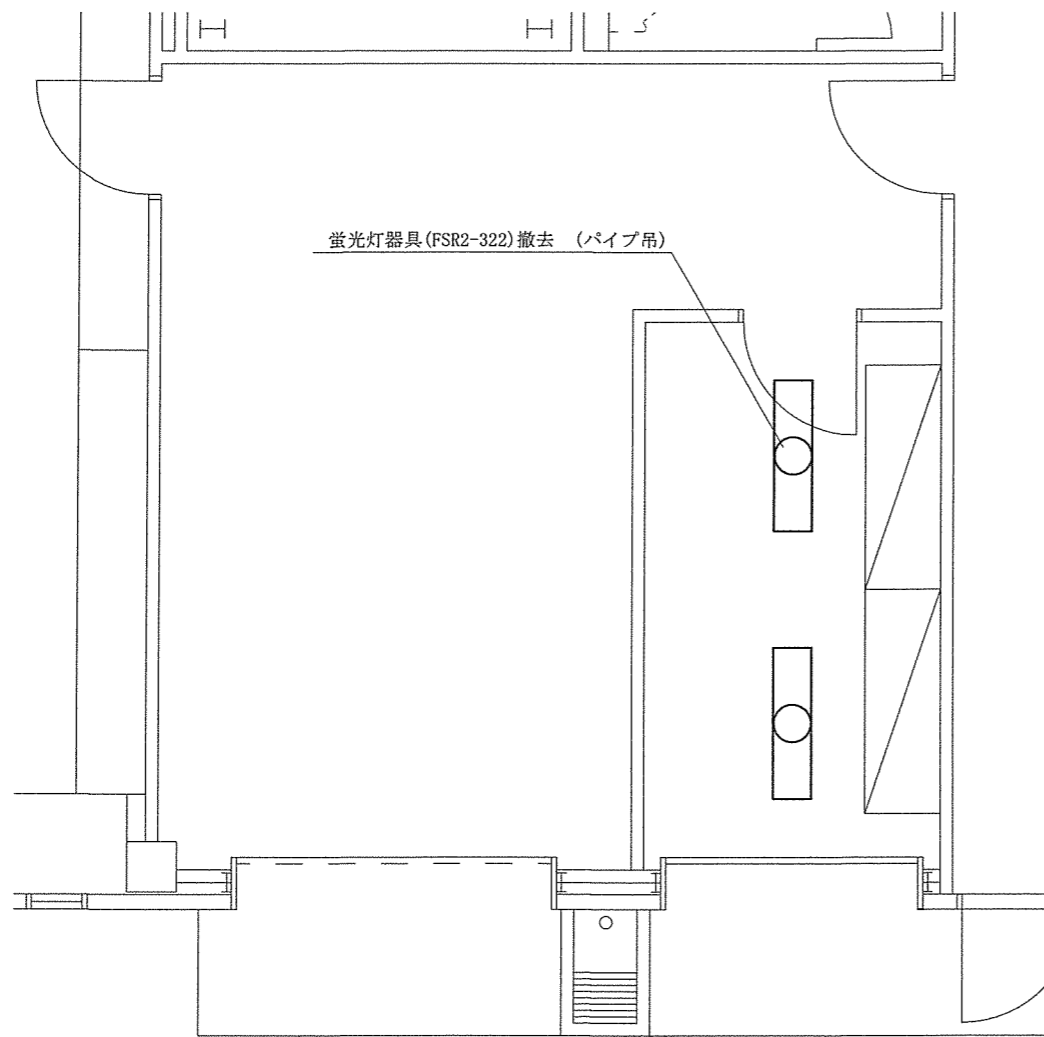


アルミ建具枠 詳細図 S = 1 : 5

名 称	引違い窓 1 / 3 0	目隠しルーバー 1 / 4 0
形状及び寸法		
数 量	1 枠見込 7 0	1
材質及び仕上	アルミ製	アルミ製
ガラス	型ガラス t=4	-
建築金物その他	メーカー認定品	メーカー認定品 参考型番(LIXIL MRKH-16511-K)

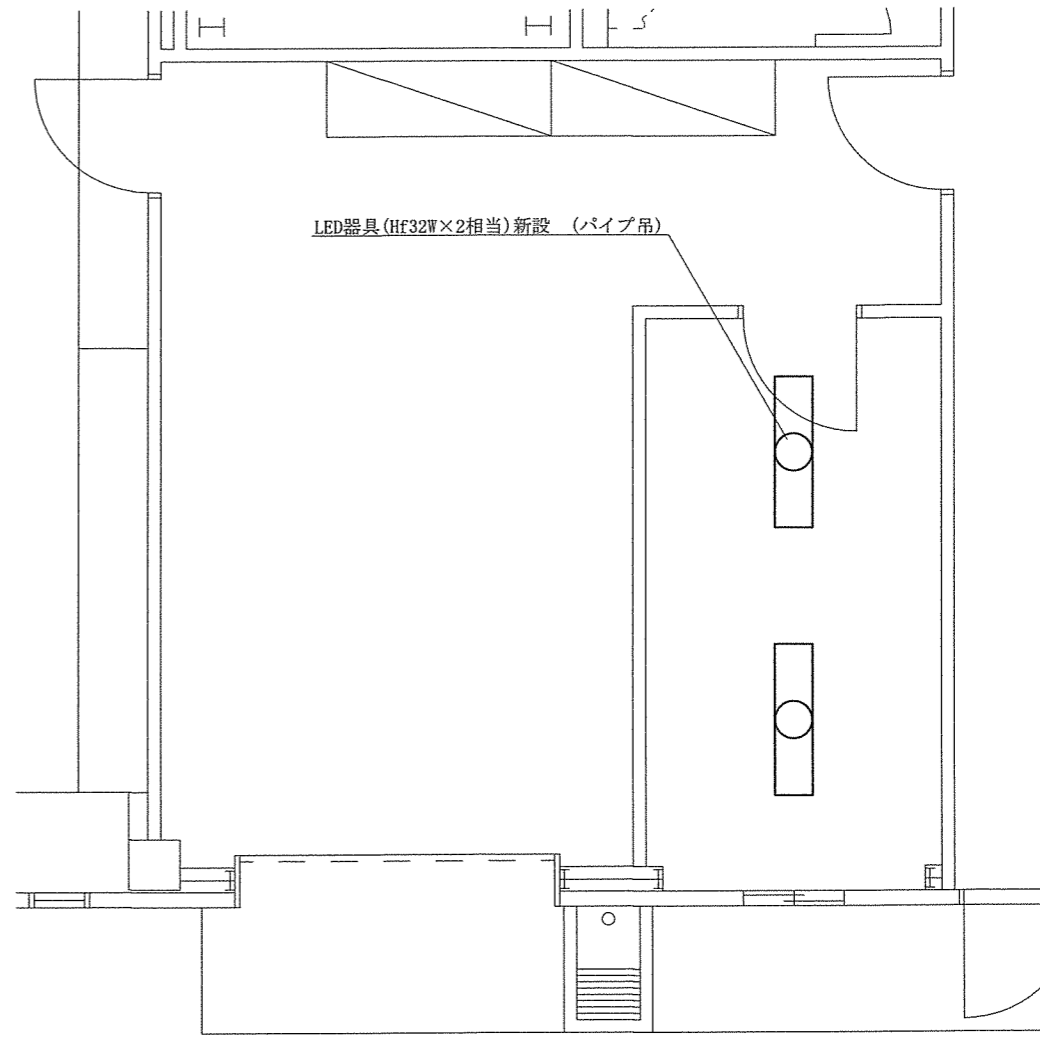
建 具 表

工 事 名 称	224号建物更衣室改修工事	図面 番号	6 / 7
図 面 名 称	立面図・建具表 腰部水切廻り・アルミ建具詳細図	縮 尺	図 示
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊			令和4年8月3日



蛍光灯器具 (FSR2-322) 撤去 (パイプ吊)

改修前



LED器具 (Hf32W×2相当) 新設 (パイプ吊)

改修後

工事名称	224号建物更衣室改修工事	図面番号	7 / 7
図面名称	電灯設備図	縮尺	
		1 / 60	
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊		令和4年8月3日	